



○最後の野菜販売を終えて

昨日、保護者の皆様を対象とした最後の野菜販売を行いました。3週間にわたり、たくさんのご協力をいただき、本当にありがとうございました。

写真からも伝わるように、当日は子どもたちの笑顔があふれる販売会となりました。回を重ねるごとに、「どうすればお客様に喜んでもらえるだろう」と考える姿が増え、デジタルを使った看板だけでなく、段ボールを活用した掲示や手作りのレシートなど、生活科で学んできたことを生かしたさまざまな工夫が見られました。

「どうすればもっとよくなるだろう」「次はこうしてみよう」と作戦会議を重ねながら挑戦する子どもたちの姿は、まさに探究的な学びそのものでした。

今回、特に紹介したい場面があります。それは販売の準備をしていた時のことです。「お客様のために、自分にできることを考えて行動しよう」と子どもたちに話をしました。すると、自分の担当の準備を終えた後、黙々とごみを拾い始める子の姿がありました。誰かに言われたからではなく、「今、自分にできることは何だろう」と考え、自ら行動する姿に大きな成長を感じました。

また、販売終了後の片付けでも、最後まで机を運んだり、ごみを拾ったりする子どもたちの姿がたくさん見られました。野菜を販売することだけでなく、みんなが気持ちよく活動できるように考え、行動する姿をととても頼もしく感じました。

野菜販売を通して、子どもたちは「育てる」「販売する」だけでなく、仲間と協力しながら考え、行動することの大切さも学ぶことができました。

3週間にわたり、温かく見守り、応援してくださった保護者の皆様、本当にありがとうございました。





☆準備の様子

